

令和6年度 第2回社会教育委員会議 概要

日 時： 令和6年9月20日（金）午後2時30分～4時30分

場 所： 逗子市役所5階 第3会議室

出 席： 角田(進)委員（議長）、安宅委員、上野委員、出村委員、内田委員、
愛委員、石委員、角田(梨)委員、桑原委員、池谷委員、

欠 席： 石渡委員、佐藤委員、磯野委員、荻村委員、

事務局： 社会教育課 佐藤課長、青山係長、日高主査、中村

市民協働課：小野田係長、北村主事補

傍聴者： なし

資 料：

- | | |
|-------------------------------|-------|
| 1 逗子市生涯学習・社会教育推進プラン実施状況報告書（案） | 【議題1】 |
| 2 逗子市重要文化財の指定について（諮問） | 【報告1】 |

●開会

●委員、事務局紹介

●資料確認

●議題（1）逗子市生涯学習・社会教育推進プラン実施状況報告書の様式について

○事： 実施状況報告書の様式について、見直しした事務局案を報告する。これを基にご意見を伺い決定したい。それと合わせて、プラン中の事業項目「現代的課題・地域課題に関する事業の実施」などの令和6年度中の取り組みについては、来年の夏に取りまとめる予定である。

○委： 講座利用者の満足度は報告書に記載するのか。また、講座開催後にどのような成果があったのか等の記載や、補足資料としてアンケート集計結果を付けることがあると、

評価もしやすくなると思う。

○事： 満足度の記載や資料としてアンケート集計は提供する。成果は今後検討していく。

※ここで市民協働課は退出

●報告事項（１）教育委員会定例会について

○事務局より報告

文化財に関して、神武寺の「木造十一面観音菩薩坐像」が、7月の定例会での諮問を経て、逗子市重要文化財に指定される見込みとなった。

●報告事項（２）県社会教育委員連絡協議会 研修会について

○事務局より報告。

台風の影響で中止となった。後日、県教委から代替案として、総合教育センターホームページの研修サイトを活用したオンライン研修を行う、との連絡があった。

●議題（２）社会教育委員会議による社会教育講座企画について

○事務局より説明。

前回の会議で社会教育委員より、平和の講演や竹林再生の講座など、いくつか提案して頂いた。できれば本日、講座の概要を固められればと考えている。委員からの意見を伺いたい。

○委： 市民から要望されている講座はどういったものがあるのか。又、データはあるのか。

○事： 講座後にアンケートを取っている。多世代の交流や子ども・子育て関係の講座の希望が多い。

○委： 昨年に2つほど講座に参加したが、いずれもその講座で知り合った人同士の横のつながりが出来ていくのが有って有意義だった。こういった講座が増えればと思う。

○事： 講座をきっかけに、様々な気付きや行動が広がる事を期待している。一方的な講座

にならないような企画を今後も立てていく。今からの提案では今年度中の開催が難しい、という講座は次年度に開催できるように進めて行く。

○委： 竹林再生の講座は自分も他で聴講して大変良かった。逗子の地域課題に関する事業の実施や楽しめるワークショップも有り、市民の間に様々な広がり期待できる。

○委： 平和の講演はシニア世代の方たちが多く参加する傾向があるが、子育て世代の方たち、また子どもたちにも参加してもらいたい。

○事： 平和の講演は来年が終戦から 80 年ということもあり、来年度の開催がタイムリーかと思う。今年度は竹林再生の講座を開催する方向で進めていく。

○委： 竹林再生の講座を開催するならば、関連して防災に強いまちづくり的な話も絡めて頂けるようお願いしたい。

●その他

○事務局より説明。

前回会議の令和 6 年度神奈川県社会教育委員連絡協議会予定の中で、地区研究会に出席する委員がまだ決定していなかったので、ここで決めさせていただく。

※協議の結果、決定。

○次回、第 3 回教育委員会議は、11 月 26 日（14 時 30 分～）に開催。

●閉会

委：は委員、事：は事務局が発言した内容。